



各医師会長 殿

福岡県医師会
会長 竹嶋 康弘



平成17年度(第34回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会の開催について(ご案内)

初春の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、御承知の通り、臨床検査は、いつ・どこで受けても同じ検査項目なら同じ値が出なければなりません。また、恒常的に高いレベルを維持するために、本会におきましては、毎年、精度管理調査を実施し、その結果をもとに研修会を実施して参りました。特に、平成8年度からは、県内検査の検査値の標準化に努めているところです。

つきましては、平成17年度(第34回)精度管理調査への参加の有無にかかわらず、本会精度管理調査のあり方と、調査結果を中心とした各施設それぞれの問題点の解明とその解決法、更には県下の検査値統一化を目指しております本会の姿勢等につきましてもご理解を賜りたく、各施設長並びに臨床検査技師各位が多数この研修会にご参加下さいますよう貴職よりご高配をお願いいたします。

なお、

- 1) 今年度の精度管理調査参加施設には、本会より直接ご案内申し上げております。
- 2) 平成13年度より福岡県医師会臨床検査精度管理調査を、県内施設一括して九州臨床検査精度管理調査に参加して行うことになり、研修会当日の午前中は別紙日程のとおり九州臨床検査精度管理研究会発表会が開催されますので、併せてご出席いただきますようご案内申し上げます。
- 3) 今年度の精度管理調査に参加されていない施設は、参加費 5,000 円となっておりますので、当日、受付にてお支払いお願いいたします。
- 4) 別添用紙により出欠の有無を折り返しFAX (092-411-6858) にて2月8日(水)までにご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- 5) 専用の駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用願います。

- 6) 本会では、平成8年より検査値の施設間格差をなくし、更に有効利用されることを目的とした「検査値標準化」のプロジェクトを立ち上げ積極的に推進いたしております。

福岡県医師会精度管理調査の目標値の「値付け」は五病院会(九州大学病院・福岡大学病院・福岡大学筑紫病院・久留米大学病院・産業医科大学病院・飯塚病院)で行っていますが、その基礎になるのは、認証標準物質(CRM)または常用酵素標準物質(ERM)を用いて確認したものです。従って全国に通用する検査値になっていますので、別紙「福岡県医師会共通基準範囲」をご使用いただいてないようでしたら、今後は是非、[福岡県医師会共通基準範囲]をご使用いただきますようご高配の程お願い申し上げます。

平成17年度(第34回)福岡県医師会臨床検査精度管理調査結果研修会日程

△と き 平成18年2月19日(日) 14:00~16:30

△ところ 九州大学百年講堂 Tel 092-642-6030

福岡市東区馬出3丁目1-1 九州大学病院内

1. 開 会
2. 挨拶
3. 教育講演 (14:05~14:25)

「リポ蛋白とメタボリックシンドローム」

講 師:福岡大学第二内科助教授

松 永 彰

座 長:福岡県医師会理事

宮 崎 良 春

4. 精度管理調査報告 (14:25~16:30)

座 長:福岡県医師会臨床検査精度管理委員会委員長

九州大学大学院医学研究院臨床検査医学教授

濱 崎 直 孝

- 1)「グルコース、無機リン、HbA_{1c}について」

福岡大学病院臨床検査部

井 本 祐 司

- 2)「総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、ヘモグロビンについて」

浜の町病院臨床検査部

大 石 潔

- 3)「尿素窒素、クレアチニン、血清鉄について」

九州厚生年金病院中央検査室

名 川 和 代

- 4)「尿酸、アミラーゼ、コリンエステラーゼについて」

久留米大学病院臨床検査部

石 原 宏 朗

- 5)「血清蛋白、蛋白分画について」

飯塚医師会検診検査センター

合 屋 明 美

- 6)「総ビリルビン、AST、ALTについて」

福岡市医師会臨床検査センター

今 駒 憲 裕

- 7)「LDH、ALP、CRPについて」

産業医科大学病院臨床検査部

池 田 勝 義

- 8)「CK、GGTについて」

聖マリア病院臨床検査部

古 賀 正 久

- 9)「ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウムについて」

麻生飯塚病院中央検査部

中 島 久 美 子

- 10)「IgG、IgA、IgM、C₃、C₄について」

九州大学病院検査部

服 部 幸 子

- 11)「HBs抗原、HCV抗体、梅毒血清反応について」

久留米大学病院臨床検査部

豊 田 尚 子

- 12)「PT、APTT、Fbgについて」

九州大学病院検査部

栗 原 正 子

- 13)「血液型について」

福岡大学病院臨床検査部

川 島 博 信

- 14)「尿検査について」

福岡大学病院臨床検査部

平 野 純 子

- 15)「免疫学的測定法について」

久留米大学病院臨床検査部

梶 村 克 成

- 16) 質疑応答及び総括

5. 閉 会

送付先 : 福岡県医師会 地域医療課 宛

FAX : 092-411-6858

平成17年度(第34回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会について

I. 平成17年度(第34回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会の出席者

△と き 平成18年2月19日(日) 14:00~16:30

△ところ 九州大学百年講堂 (九州大学病院内)

出席者氏名	医療機関名	[福岡県医師会共通基準範囲使用の有無 ※○で囲んで下さい。	使用していない理由をお書き願います。
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	

II. 九州臨床検査精度管理調査報告会の出席者

△と き 平成18年2月19日(日) 9:00~12:30

△ところ 九州大学百年講堂 (九州大学病院内)

出席者氏名	医療機関名	[福岡県医師会共通基準範囲使用の有無 ※○で囲んで下さい。	使用していない理由をご記入願います。
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	

※出席者多数の場合はコピーして御使用下さい

郡市医師会名: _____ 医師会

福岡県医師会共通基準範囲

臨床化学検査値 23 項目

項 目	範 囲	単 位	項 目	範 囲	単 位
TP	6.7～ 8.3	g/dl	TG	M38～207	mg/dl
ALB	4.0～ 5.0	g/dl	TG	F 30～137	mg/dl
BUN	8 ～ 22	mg/dl	グルコース ^{*1}	69～104	mg/dl
クレアチニン	M0.6～ 1.1	mg/dl	グルコース ^{*2}	80～112	mg/dl
クレアチニン	F 0.4～ 0.7	mg/dl	AST	13～ 33	U/l
UA	M3.6～ 8.0	mg/dl	ALT	M 8～ 42	U/l
UA	F 2.3～ 5.5	mg/dl	ALT	F 6～ 27	U/l
TB	0.3～ 1.5	mg/dl	ALP	115～359	U/l
Na	138 ～146	mmol/l	LD (L)	119～229	U/l
K	3.6～ 4.9	mmol/l	LD (P)	261～483	U/l
Cl	99 ～109	mmol/l	CK	M62～287	U/l
Ca	8.7～ 10.3	mg/dl	CK	F 45～163	U/l
IP	2.5～ 4.7	mg/dl	アミラーゼ	50～159	U/l
TC	128 ～256	mg/dl	ChE	107～233	U/l
HDL-C	41 ～ 96	mg/dl	GGT(γGT)	10～ 47	U/l

*1ブレーション管 **解糖阻止剤入採血管

病態識別値を付記する項目

項 目	範 囲	単 位	根 拠
TC	128～220	mg/dl	日本動脈硬化学会コンセンサスカンファレンスより
TG	30～150	mg/dl	
TB	0.3～1.2	mg/dl	体質性黄疸の鑑別上
UA M	3.6～7.0	mg/dl	日本プリン・ピリミジン代謝学会コンセンサスカンファレンスより
F	2.3～7.0	mg/dl	
ALT	6～30	U/l	病理学的所見上

(福岡県五病院会設定)

(高齢者用基準範囲 参考文献)

豊福 美津子 他：外来患者データを用いた高齢者年齢別基準範囲の推定

臨床病理、第47巻第2号、P165～169、1999

第34回（平成17年度実施分） 九州臨床検査精度管理研究会 御案内

謹啓 貴施設に於かれましては益々ご盛昌のこととお慶び申し上げます。

さて、臨床検査の精度の向上を目的として発足致しましたこの研究会も、今年度で第34回を迎えるまでになりました。これもひとえにこの研究会の主旨をご理解頂き、参加して頂きました各施設の皆様のご協力があったることと、心から感謝いたしております。

昨年9月に実施致しました精度管理調査では、免疫血清、生化学、尿、血液凝固、微生物、輸血（不規則抗体）についてサーベイを実施致しました。参加されている施設には、それらの結果集計が出来ましたのでお送りいたします。

これらの資料を基に更に解析を加え、その結果の発表と参加された皆様との討論会を下記日程で開催致しますので、万障お繰り合わせの上ご参加頂きますようご案内申し上げます。

敬具

平成18年1月13日

九州臨床検査精度管理研究会
会 長 濱 崎 直 孝

記

日時 平成18年2月19日（日曜日）
午前 9時00分～13時00分

場所 九州大学医学部 百年講堂
福岡県福岡市東区馬出3-1-1
電話 092-642-6257

・免疫血清及び生化学部門発表会

於： 大ホール 9：00～11：50

・微生物部門発表会

於： 中ホール3 10：00～12：30

・特別講演Ⅰ

於： 大ホール 11：10～11：50

・特別講演Ⅱ

於： 大ホール 11：50～12：30

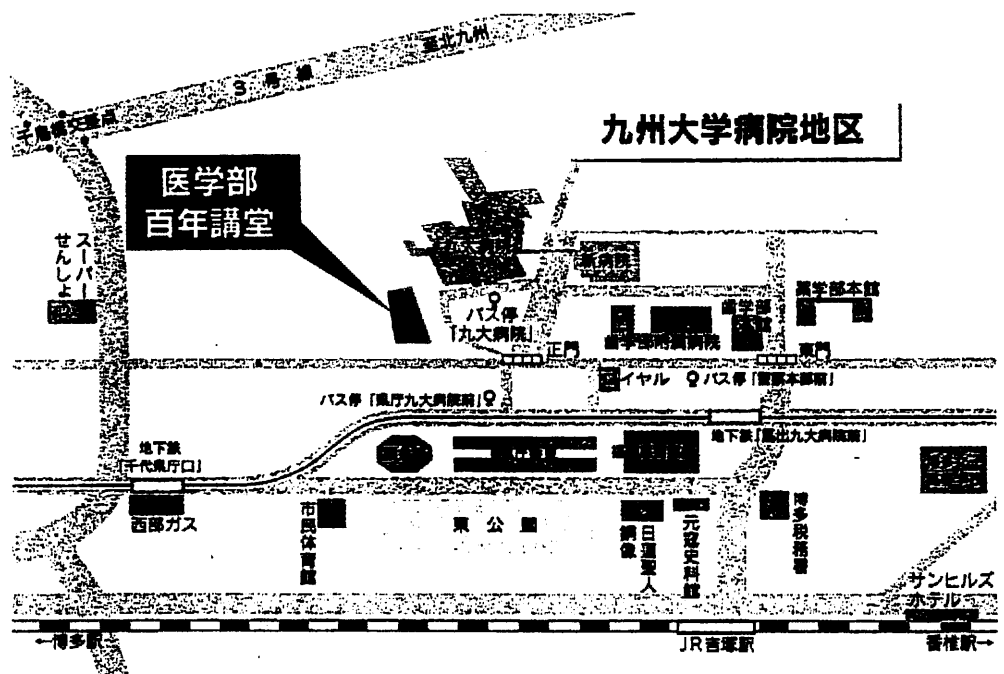
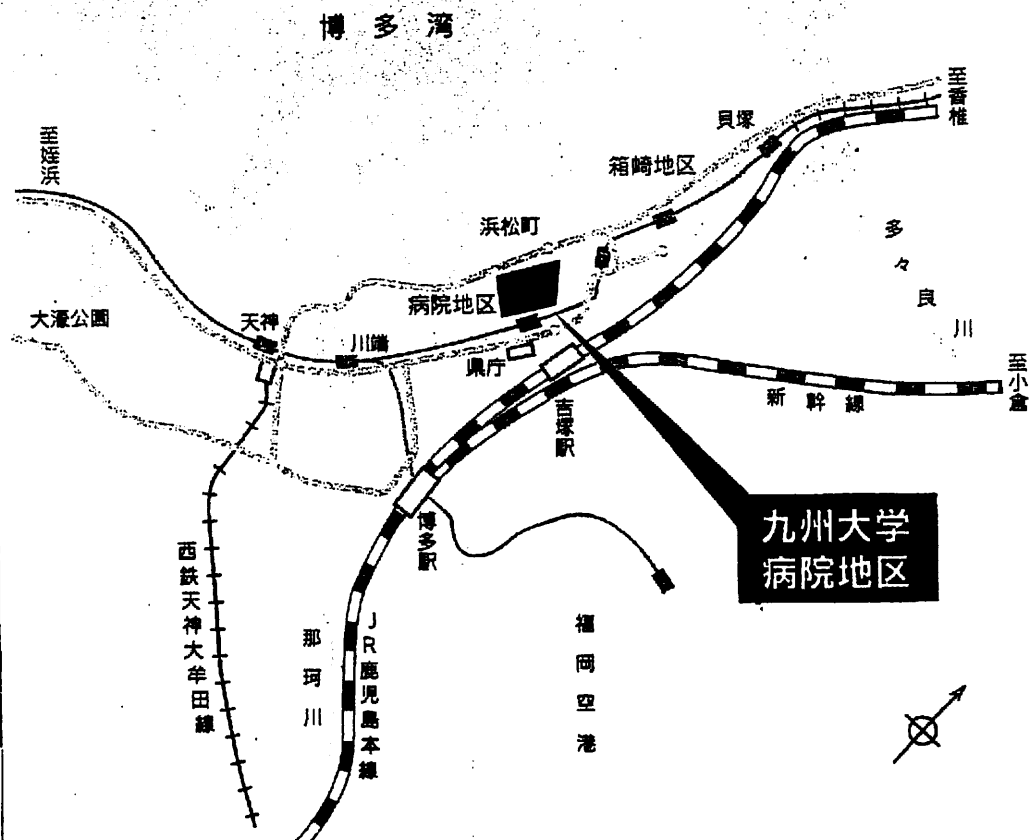
※尚、当研究会は九州臨床衛生検査技師会生涯教育研修会です。

※病院の駐車場は患者様のための駐車場ですので公共交通機関をご利用ください。

第34回九州臨床検査精度管理研究会プログラム

◎免疫血清・生化学部門		(於 九州大学 百年講堂 大ホール)		
開会挨拶		日水製薬(株)	松尾 博	
会長挨拶		九州大学	濱崎 直孝	
1 免疫血清部門	司会	長崎大学 国立長崎医療センター	上平 憲 河野 義彦	
1) E I A		福岡大学筑紫病院	篠原 克幸	
2) 免疫グロブリン, 補体価, C R P		諫早総合病院	今里 和義	
3) 梅毒, H B s, H C V		鹿児島大学	佐藤 香奈子	
4) 輸血 (不規則抗体)		大村市立病院	福田 肇	
質疑応答				
2 生化学部門	司会	九州大学 熊本中央病院	栢森 裕三 竹下 久子	
1) 尿		福岡大学	山下 孝明	
2) 血液凝固		九州大学	柏森 裕三	
3) H b A 1 c		福岡大学	井本 祐司	
4) C R E		佐賀県立好生館	出 美規子	
5) D - B I L		熊本中央病院	竹下 久子	
6) F e		九州大学	豊福 美津子	
7) C a		麻生飯塚病院	中島 久美子	
8) C l		長門記念病院	濱野 貴磨	
9) A L B		国療宮崎東病院	鬼塚 聖子	
10) H D L		熊本大学	杉内 博幸	
11) A L P, γ - G T P		琉球大学	金城 徹	
12) C K		長崎大学	一瀬 博	
13) A M Y, C H E		久留米大学	石原 宏朗	
14) L D		産業医科大学	池田 勝義	
今年度の総括		産業医科大学	池田 勝義	
質疑応答				
特別講演 I	司会	宮崎大学	岡山 昭彦	
「マイクロアレイ法によるアレルギー疾患における新規診断マーカーの検索」				
	講師	佐賀大学	出原 賢治	
特別講演 II	司会	大分大学	犀川 哲典	
「遺言型メディエーター HMGB1の臨床病理」				
	講師	鹿児島大学	丸山 征郎	
◎ 微生物部門 (於 九州大学 百年講堂 中ホール 3)				
1 配布試料のデーター解析	司会	長崎大学	松田 淳一	
1) 試料No. 25		公立玉名中央病院	永田 邦昭	
試料No. 26		国立小倉病院	横溝 勝	
試料No. 27		国立都城病院	斉藤 宏	
2) 薬剤感受性		大分大学	中野 忠男	
2 講演				
教育講演	司会	琉球大学	山根 誠久	
演題 「院内感染対策における微生物検査室の役割」				
	講師	大分大学	平松 和史	

九州大学医学部百年講堂交通案内図



百年講堂への交通機関

地下鉄2号線	馬出九大病院前下車……………徒歩8分
J R 線	吉塚駅下車……………徒歩15分
西鉄バス	県庁九大病院前下車……………徒歩5分
	(1・7・9・12・13・14・29・52・59・61・62・161)
	九大病院下車……………徒歩1分
	(10・51)